Creative Enzymes®

アグロバクテリウム・チュメファシエンス由来のウロネート脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1575

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	酵素学において、ウロン酸脱水素酵素（EC 1.1.1.203）は、次の化学反を触媒する酵素です：D-ガラクトロン酸 + NAD+ + H2O → D-ガラクタレート + NADH + H+。この酵素の3つの基質はD-ガラクトロン酸、NAD+、およびH2Oであり、3つの生成物はD-ガラクタレート、NADH、およびH+です。この酵素は、酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD+またはNADP+を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。
別名	uronate:NAD+ 1-オキシドレダクターゼ; uronate: NAD-オキシドレダクターゼ; ウロン酸脱水素酵素; EC 1.1.1.203

製品情報

種	アグロバクテリウム・チュメファシエンス
由来	E. coli
形態	3.2 M 硫酸アンモニウム
***EC*番号**	EC 1.1.1.203
***CAS*登番号**	37250-98-9
分子量	31.14 kDa
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	3000 U/ml
最適pH	8
最適温度	37 °C
単位定義	ウロネート脱水素酵素の1単位は、25°Cで200mM TrisHClバッファー（pH 8.0）、10 mM D-グルクロン酸、2.1 mM NAD+を含む反混合物中で、NAD+から1 μmoleのNADHを生成するのに必要な酵素の量として定義されました。

保管・発送情報

保存方法	ウロネート脱水素酵素は4 °Cで保存する必要があり、指定された通りに保存すれば最大3年間安定します。